



かわち

第46号 2017.5.15 発行

Contents

第1回河内町議会定例会	P2～P3
予算審査特別委員会審査報告	P4
一般質問	P5～P10
議員研修等	P11



写真：かわち学園中学校入学式より

平成 29 年

第 1 回 河内町議会 定例会

3月7日から3月14日までの8日間の会期で開かれた定例会において、提出された条例改正等14件、補正予算・新年度予算・人事案件1件について、審議されました。

また、8日・9日の2日間にわたり予算審査特別委員会が開かれ、平成29年度予算に関し慎重に審議されました。

その結果についてお知らせします。

◆ 議案の内容と結果 ◆



報告第1号	専決処分の承認を求めることについて	【承認】
	12月補正後の予算総額に54,789千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5,694,890千円とするもので、地方自治法第179条第1項の規定により平成29年1月25日付けで専決処分したので、報告するもの	
議案第1号	第5次河内町総合計画の基本構想について	【可決】
	本町が目指す将来像や人口指標、土地利用方針を定めるとともに、まちづくりの基本的な方向性を定めるものとして、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間とする第5次河内町総合計画基本構想を策定したいので、議会の議決を求めるもの	
議案第2号	河内町産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特例措置に関する条例の制定について	【可決】
	固定資産税の特例措置により、町内の産業活動の活性化の為に企業誘致及び雇用機会の創出を図ることを目的に、河内町産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特例措置に関する条例を制定するもの	
議案第3号	河内町防災行政無線通信施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	【可決】
	龍ヶ崎消防署河内出張所と江戸崎消防署新利根出張所の統合に伴い、龍ヶ崎消防署新河分署が開署したため、河内町防災行政無線通信施設遠隔制御局の設置場所を改正するもの。 また、河内中学校及び金江津中学校の廃校に伴い、河内町防災行政無線通信施設屋外受信機の選択呼出名称及び設置場所を改正するもの	
議案第4号	河内町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	【可決】
	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律が12月に公布され、平成29年1月に施行されたことに伴い、本条例の一部を改正するもの	
議案第5号	河内町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	【可決】
	地方公務員の育児休業等に関する法律が12月に公布され、平成29年1月に施行されたことに伴い、本条例の一部を改正するもの	
議案第6号	河内町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	【可決】
	国における農地利用最適化交付金の創設に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員の報酬を改正するとともに、新たに児童発達支援相談員を設置するため、本条例の一部を改正するもの	
議案第7号	河内町税条例等の一部を改正する条例	【可決】
	地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、本条例等の一部を改正するもの	
議案第8号	河内町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	【可決】
	妊産婦、小児の外来診療において、医療福祉費として支給する額から控除される自己負担額を申請に基づき支給することについて、本条例の一部を改正するもの	



議案第9号	河内町放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例	【可決】
	金江津児童クラブの利用者が年々増加し、20人の定数を超過することから、定数を30人に変更するため、本条例の一部を改正するもの	
議案第10号	河内町介護保険条例の一部を改正する条例	【可決】
	介護保険料の低所得者対策として、平成27年4月より消費税引き上げによる公費を投入して保険料の軽減強化を実施しているが、当初予定していた平成29年4月の消費税率10%引き上げが延期されたことに伴い、本条例の一部を改正するもの	
議案第11号	かわち水と緑のふれあい公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	【可決】
	かわち水と緑のふれあい公園野球場及びサッカー場の多目的広場が学校用地となったことから、本条例の一部を改正するもの	
議案第12号	河内町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	【可決】
議案第13号	河内町法定外公共物管理条例の一部を改正する条例	【可決】
	道路法施行令の一部が改正されたことに伴い、それぞれの条例の一部を改正するもの	
議案第14号	河内町公共下水道事業受益者分担に関する条例の一部を改正する条例	【可決】
	公共下水道事業が手栗地区に入った事に伴い、この地区の受益者分担金の賦課・徴収を行うため、本条例の一部を改正するもの 手栗地区の分担金の名称は「庄布川、手栗分担区」とし、地区は「手栗上」、分担金の額は、河内町下水道運営審議会から答申を得たもので、1平方メートル当たり「550円」と定めるもの	
議案第15号	平成28年度河内町一般会計補正予算（第7号）	【可決】
	歳入歳出予算の総額に60,547千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5,755,437千円とするもの	
議案第16号	平成28年度河内町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	【可決】
	歳入歳出予算の総額に27,719千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,583,254千円とするもの	
議案第17号	平成28年度河内町介護保険特別会計補正予算（第3号）	【可決】
	歳入歳出予算の総額に35,228千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ984,028千円とするもの	
議案第18号	平成28年度河内町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	【可決】
	歳入歳出予算の総額に142千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ88,452千円とするもの	
議案第19号	平成28年度河内町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	【可決】
	歳入歳出予算の総額から1,260千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ265,055千円とするもの	
議案第20号	平成28年度河内町水道事業会計補正予算（第1号）	【可決】
	第3条予算収益的収支の総額から312千円を減額し、収益的収支の総額をそれぞれ264,042千円とするもの 収益的収入については、給水収益を312千円減額し、収益的支出については、営業費用を312千円減額するもの	



茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員に諸岡周示議員が再任

茨城県後期高齢者医療広域連合の議会議員として、平成29年3月19日の任期満了に伴い、構成する全市町村議会から各一人議員を選挙するもので、本町議会からは指名推選により、諸岡周示議員が再任されました。



人事案件

人権擁護委員の推薦について〔適任〕

河内町田川747番地

木村武子(再任)

〔任期〕

法務大臣委嘱日より3年

請願

長竿(上組、中上組、愛宕町)地区集落南側の排水路整備に関する請願について

〔請願者〕

上組区長 大古 茂

中上組区長 大古 省文

愛宕町区長 瀬理 悟

〔紹介議員〕 諸岡周示

〔請願理由〕

長竿上組、中上組、愛宕町地区集落の南側を流れる水路は、古くは近隣の水田のための用水路として役目を果たしていました。しかし、土地改良整備によりパイプラインが整備された現在は、生活雑排水を流すだけの排水路となっています。ところによつては雑排水が長く溜まり排水状況が悪く、夏場は悪臭や蚊の発生など公衆衛生上も非常に劣悪な状況です。台風等による大雨には、毎年のように溢れそうな状態です。

また、通学路でもありますので道路を含めた環境整備の請願をいたします。



予算審査特別委員会 審査報告

平成29年第1回河内町議会定例会において、予算審査特別委員会に付託された案件について、審査の結果を報告いたします。

議案第 21 号	平成 29 年度河内町一般会計予算
議案第 22 号	平成 29 年度河内町国民健康保険特別会計予算
議案第 23 号	平成 29 年度河内町介護保険特別会計予算
議案第 24 号	平成 29 年度河内町介護サービス事業特別会計予算
議案第 25 号	平成 29 年度河内町後期高齢者医療特別会計予算
議案第 26 号	平成 29 年度河内町下水道事業特別会計予算
議案第 27 号	平成 29 年度河内町下水道事業会計予算

以上、7議案について、3月7日、8日の2日間にわたり全委員出席のもと委員会を開催し、各担当課長の出席を求め慎重に審査をいたしました結果、付託された案件はすべて原案のとおり異議なく可決すべきものと決定いたしました。

尚、審議の詳細につきましては、議長を除く全議員が当委員会の委員でありますので割愛させていただきます。

以上が審査の結果であります。以上が、当局におかれましては、審査の過程で委員各位から出されました質疑、意見等について十分に意を用いられ事務の執行に当たられるよう申し上げ、予算審査特別委員会の審査報告を終わります。

平成29年3月14日

予算審査特別委員会委員長

星野 初英

平成29年度 予算を可決

会 計 名	29 年度予算額	前年度増減率 (%)	
一 般 会 計	41 億 2,031 万円	21.3% 減	
特 別 会 計	国民健康保険	15 億 4,379 万円	0.2% 増
	介護保険	10 億 4,837 万円	13.3% 増
	介護サービス事業	887 万円	38.6% 増
	後期高齢者医療	9,352 万円	5.9% 増
	下水道事業	2 億 9,904 万円	12.6% 増
合 計	71 億 1,393 万円		
水道事業会計	収益的収入	2 億 5,986 万円	1.7% 減
	収益的支出	2 億 5,986 万円	1.7% 減
	資本的収入	10 万円	
	資本的支出	7,405 万円	18.8% 減



一般質問

平成29年第1回定例会において、4名の議員が町政について質問しました。要旨をまとめたものです。詳しくはホームページをご覧ください。



星野 初英
議員

子育て支援センターについて

議員 子育て支援センターは、地域子育て支援拠点事業の一つとして、地域の子育て支援を活性化、子育ての不安感などを解消し、子供の健やかな成長を目的にしているが町の現状は。

子育て支援課長 子育て支援センターは、かわち認定こども園では「かがるーむ」として、平成27、28年度は保育士不足や保育室の関係で園

庭の開放と保育相談のみ実施。かねて認定こども園では「ふれあいらんど」として、町内の未就園児を対象に実施。過去1年間の延べ利用実績は、保護者323名、子供353名。

また、かわち認定こども園では、地域の入園されていない乳幼児を持つ保護者を対象に、疾病や災害、事故、冠婚葬祭等の社会的事由による緊急保育、精神的または肉体的負担を解消するための私的事由による保育としての一時保育を実施。利用実績、平成27年度48名、平成28年度現在まで20名。

また、保健センターでは、おおむね1歳6カ月以下の子供を対象に、保護者同士の交流の場をつくり、産後の鬱の予防及び育児不安を軽減することを目的とした「いちごクラブ」

を設置。毎月第3木曜日に実施し、保健師による育児相談も同時に行っている。平成28年度2月末までの参加実績は、延べ94組の親子196名参加。

平成29年度より、子育て支援センターの見直しを考えている。

議員 子育て支援センターの見直しを考えているという点だが、その内容は。

子育て支援課長 現在行っている子育て支援センター「ふれあいらんど」「かがるーむ」を1カ所にまとめ、6月から西共同利用施設で月・水・金曜日の週3回実施する予定。NPO法人等から2名のスタッフ派遣を委託し、町の職員と連携しながら実施。月・金曜日は親子の遊びや保護者同士の交流等ができる場、第1・第3水曜日は保育士による保育相談や制作遊び、紙芝居、リズム遊び等を行う予定。保健センターの協力を得て、第2水曜日は産後のヨガ教室、第4水曜日は今まで実施してい

た「いちごクラブ」とほぼ同様の身体測定や手遊び、講話等と保健師による育児相談も考えている。
また未就園児の一時保育や保育相談、園庭開放は、今までどおり各こども園で実施予定。



議員 子育てを助け合う互助組織であるファミリーサポート事業が、平成27年度から地域子育て支援事業として実施。龍ヶ崎市で行っているリフレッシュ保育事業のような子育て支援の充実をとの声もある。

西共同利用施設を利用して、こども園でできないことでも、NPO法人との協力で地域子育て支援事業として行う等を工夫してできるのでは。こども園とは切り離して考えてみては。



子育て支援課長 これから西共同利

用施設で行う予定の子育て支援センターは、未就園児を対象に、親子の遊びや保護者同士の交流等ができる場を設け、育児相談や保育相談等を行うものである。ファミリーサポート事業やリフレッシュ保育事業のような事業を取り入れるものではない。現在の西共同利用施設のような集会施設では、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準にも適合しないため、もし行うならば、西共同利用施設が公民館第二分館としての役割変更や施設の改造が必要となる。

今後、子育て支援センターを利用される保護者の皆様からご意見やご要望を聞き、どのような活動や事業を行うことが、よりよい子育て支援につながるのかを検討していきたい。

議員 今後、少子化が進みこども園の統合等があった場合、空き施設を利用することで一時預かり等も含めた充実した子育て支援センターとして利用できると思うが、どう考えるか。

町長 町の将来を考えた場合、子供

が健やかに育つ環境をいろいろな知恵を出し合って整える必要がある。子供を育てる上で環境のいいところに移ってしまうことが現実起きていく。いろいろなお母さん方の悩みに対応できるようなシステムを構築しながら、今後もし意見をいただき、いい方法を考えて進めていきたい。

高齢者ドライバーの現状と今後の交通の取り組みについて

議員 ここ最近、毎日のように高齢者ドライバーの悲惨な事故のニュースが流れているが、高齢者の交通事故の推移と事故の内容について伺いたい。

総務課長 町内での交通事故発生件総数、平成27年25件、平成28年31件。辛い死亡事故は起きていない。負傷者、平成27年39名、平成28年34名。平成28年31件のうち高齢者が加害者となったケースが6件。また、高齢者が関係する事故が12件。

議員 国では、2009年6月以降、75歳以上の高齢者が運転免許証を更新する際、認知症機能検査を義務づけており、今年の3月からは、さらに検査が強化される。

町では、今までにどのくらい自主的に返納された方がいたか。

総務課長 町の免許人口は、平成28年12月末現在6,824人で、そのうち65歳以上の高齢者2,060人。町では、平成27年は7名、平成28年は10人が免許証の自主返納をしている。

議員 高齢者の事故防止の一つとして、警視庁が自主返納を促している。町では、70歳以上の方はコミュニティバスを無料で利用できるが、バス停が遠く利用できない方が多い。デマンドタクシー等を再度検討し、自主返納された方に、社協の福祉有償運送サービスも利用できる等の特典や他の市町村で行っているように助成金を出してもよいのでは。

これからの高齢社会に備えるために、今後の公共交通の取り組み

がとても大事になってくる。住みやすいまちにするため、今後、町の取り組みについての考えは。

総務課長 今後の町民の方の運送業務を考えた場合、コミュニティバスの運行は、経費の問題や経路等についても限界があり、これからの免許証の自主返納者がふえてくる状況を見据え、デマンドタクシーの制度やタクシー利用料金の一部助成などの検討も必要になってくる。

引き続き、高齢者の交通安全対策啓発が重要であり、関係機関、団体にもご協力いただき、高齢者の事故防止に向け積極的に取り組んでいくことが重要。





篠原 佳治
議員

廃校舎の利用問題について

議員 かわち学園が平成29年度から開校するが、残る空き校舎について、どのような計画、利用しようとしているのか現時点での状況は。

教育委員会事務局長 平成28年9

月、町小中学校再利活用審議委員会を設立し、閉校後の小中学校の有効な利用に関することについて協議。また、地方創生交付金等を活用し、廃校及び廃止施設の利活用のための調査、並びにフィージビリティスタディの報告書（利用可能性検討報告書）を作成するために業者委託をしている。提出された当該施設ごとの図面をデータ化したリストの整備、現在の学校の写真、問題点

瑕疵等の指摘リスト等の資料をもとに、町総合戦略を初め、関連計画の諸条件に準拠し、各学校の再利活用について偏らないように幅広く再利活用の協議、検討をしていく。

また、学校施設、体育館は、社会体育施設として、スポーツ少年団や一般に開放し、借り手側への施設の現状を正確に伝え、貸し付け条件などの提示等を協議していく。

議員 ミゲルの関係の倉庫も考えておく必要があるだろうし、河内町はアクセスもいいほうだと思うので、工場、住宅展示場などいいのではないか。また、広い年齢層で人気があり、東京オリンピックではオリンピック競技にもなるボルダリングができるように体育館を整備し、貸し付けたらどうか。

町長 空き校舎を利用するのは本当に大事、提案をいただければ審議委員会でも検討する。



環境問題について

議員 長竿地区、かわち学園新校舎周辺を河内の森構想として、長い年月をかけても、安らぎの場として計画してほしい。

国道408号線沿いについて、町は千葉県成田方面からの玄関口でもあるが、通過するだけの道路でしかない。周りに何もないので、環境を整え、開発するのにも最適な場所。以前、道の駅という話もあったが、思い切って温泉を掘る計画をして、温泉ランド、道の駅構想を復活させたいと考えるが。

都市整備課長 かわち学園周辺を森のような公園にし、人が集える安らぎの場にするためには、長い月日がかかる想定され、現段階においての明確な回答はできかねる。

また、国道沿いを開発し、道の駅建設を計画するにも、関係省庁が複数あるので建設を計画する場合、検討委員会の立ち上げ、基本計画等を明確にし、コンセプトの具体化、整備主体が町または道路の管理者なの

か等の協議、国、県からの交付金は見込まれるのか等を検討していかなければならない。役場内でも多課にわたる大きなプロジェクトになるため、明確な回答はできかねる。

議員 長い年月をかけても、計画を立ててアクションを起こさなかったら何事も起こらない。次の世代のためではないのではないかと。何がなくとも安心、安全で、住みやすさを絶対確立して、今から町を挙げて、コーディネーターかつプランナーとして、いい意味での河内町ここにありを目指したいがどう考えるか。

町長 心も豊かになり、夢を持ってもいいと思うし、長期的、中期的、短期的な部分を同時に進めていかならう。

森の構想も、昨年からハナモモを植え始め、今年も100本以上購入し、職員と一緒に植樹しているところ。

道の駅構想もやるのであれば、温泉も含めた複合的な施設を整備しなければ浸透できないし、今後、そういう夢を持った検討委員会を設立してもいいのではないかと考える。





諸岡 周示
議員

防災対策について

議員 平成26年度から今年度までに3回の防災訓練が行われたが、いざというときのための自主防災組織はどこまで進んでいるのか。

総務課長 自主防災組織の検討は、まだ具体的には進んでいない。確かに、町民の危機管理意識及び防災意識の高揚を図る上でも有効であり、地域において共助の中核をなす組織となっていくため、地域の主体的な活動として結成・運営されることが望ましい。新たな組織を立ち上げるためには、地域住民が自分たちの地域は自分たちで守るという意識に基づき自発的な防災活動を行う組織づくりに向け、さまざまな機会を通じて啓発を行い、地域ぐるみでの防災意識の醸成に努めていく。

議員 民間機構に日本防災士機構というものがあり、行政への要望、地域防災力の担い手として、専門的な知識や技術、経験を有した実践的な者を防災士として称号を授与し、地域の防災リーダーとして活躍してもらおうという試みがある。町で防災士の受講を育成して、自主防災づくりに役立ててはどうか。

町長 平成29年度予算編成に、防災士の資格補助金として計上しているので、どんどん資格を取ってほしい。みずからの町をみずから自分たちで守るという使命のもとに進んでいくためにも、防災士が毎年増えていくことを期待している。

議員 稲敷広域管内の応援災害協定の結ばれ、2月には国土交通省の浸水想定区域の霞ヶ浦の堤防が決壊したという想定で、大水害広域避難協定が結ばれた。利根川の浸水想定区域が出たら、また稲敷広域管内で、広域避難協定が結ばれるのか。

町長 1月27日稲敷広域管内の7町村において、災害時の相互応援に関する協定を締結した。その応援の種類及び内容は、1、食料、飲料水及び生活必需品、必需物資並びにその供給に必要な資材の提供。2、被災者の救出、医療、防疫、施設等の応急復旧等に必要な資材及び物資の提供。3、救援及び救援活動に必要な車両等の提供。4、消火、救援、医療、防疫及び応急復旧に必要な職員の派遣。5、ボランティアのあっせん。6、被災児童、生徒の教育機会の受け入れ及びあっせん。7、被災者を一時的に受け入れるための施設の提供及びあっせん。8、原子力災害により避難が必要となる地域からの避難民を受け入れるための施設の提供及びあっせん。9、その他、特に要請があった事項。7、被災者を一時的に受け入れるための施設の提供及びあっせんについては、今後、具体的にどの地域がどの町村の避難場所になれるかを検討、協議中であり、来年度には方向性が出る予定。

総務課長 地域防災計画の中に、被害軽減対策として避難勧告、指示、誘導の方針が示されている。趣旨は、災害が発生または発生するおそれがある場合、住民の生命または身体を災害から保護し、その他災害の拡大を防止するため、関係機関の協力を得て、避難住民情報の提供や避難勧告及び避難指示を行い、また安全に避難を誘導して未然に被害を食い止めるもの。

避難が必要となる災害の第一番目に洪水が挙げられており、避難情報の種類は、避難所準備情報、避難勧告、避難指示と段階に応じて出されることになっている。避難の判断基準は、利根川6カ所、小貝川2カ所の観測所の水位を基準にし、水防団待機水位、氾濫注意水位、避難判断水位、氾濫危険水位が定められており、それに基づき避難情報が出されることになる。

町には21カ所の避難場所、避難所が定められているが、高台がない。近隣市町村との災害時相互応援協定を締結したので、来年度には具体的な市町村間の避難場所が協議され、広域避難計画が定められると思

議員 町の地域防災計画の詳細について、進捗情報をもめて伺いたい。



われる。また、国土交通省より利根川、小貝川、霞ヶ浦流域の浸水想定区域が示されることになるので、順次防災計画の見直しも必要になってくる。



小中一貫校関連について

議員 現在の通学路となる道路の整備、防犯灯も含めて伺いたい。

教育委員会事務局長 新設校への通

学路については、現在使用している通学路を基本として選定。新たに、長竿バイパスを通学路として選定しているが、長竿バイパスは朝の通勤時間帯に交通量が大変多いので、速度制限、追い越し禁止やスクールゾーンの標識等の設置を昨年度から要望して進めている。平成29年3月に横断歩道の設置、4月にスクールゾーンの標識を設置し、運転者への注意喚起をしたいと思います。防犯灯も、新たな通学路で未整備のところを優先するように担当

課に要望中。また、比較的交通量も少なく、災害時の避難においても地域の助けが容易、防犯灯の整備もされている長竿集落内の道路を利用することも指導していく。

行政だけでは限界があり、児童生徒が安全に登下校できるよう、関係機関、PTAと学校、防犯ボランティア等地域の方々の力をかりて、行政と地域が一体となって児童生徒の安全を守っていきたい。

総務課長 学校入り口の信号機の設置については、かわち学園東側町道の拡幅工事とあわせ、押しボタン式信号機が設置される予定。長竿バイパスの交通規制は警察で行うものだが、50キロの速度規制がかかる予定。追い越し禁止の規制についても平成29年度中には規制となる予定。

また、注意喚起看板標識の設置は、県道沿いにスクールゾーンの標識を設置し、ドライバーに注意喚起を図り、早期に6カ所程度設置したい。

児童生徒の安全確保を図るために、交通安全施設の設置及び通学路の整備などの対策にあわせて家庭及び学校での交通ルールマナーの指

導、保護者及び学校、交通ボランティア団体による立哨、見守り、通学路交通安全プログラム等による計画的な合同点検の実施や危険箇所点検、改善などを関係機関が連携を密にし、安全対策を講じていくことが重要。関係機関の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いしたい。

議員 統合による各学校の貴重な資料の保存、展示はどうするのか。

教育委員会事務局長 学校には、さまざまな永久保存しなければならない資料があり、一般に公開できないものは、教育委員会事務局で保存したい。

保存方法案として、廃校となる学校施設の教室を利用し、絵画等を一括して展示できるギャラリースペースなども設けられるといいのではないかと考えている。記念碑は、水と緑のふれあい公園遊歩道への設置、書籍で利用可能なものは公民館図書館への所蔵、歴代校長の写真はデータ化し、ファイルで保存することも考えられ、小中学校再活用審議委員会において審議していただく。



小更 雅之
議員

チヨウザメ報道について

議員 報道にあった新利根川にチヨウザメの死骸が浮いていた問題は、どういう状況でのことなのか。

企画財務課長 平成29年1月22日、

新利根川の庄布川地区において、外来種のチヨウザメの死骸が多数浮いているのを住民が発見し、龍ヶ崎警察署に通報があり、夕方、警察署から町担当者宛てに内容確認の電話があった。無償貸し付けをしている旧長竿小学校の校舎でチヨウザメの繁殖を行っている事業者に状況について把握していることを聞いたところ、養殖中に衰弱した約50匹を新利根川に放流したとのことであった。23日朝、龍ヶ崎警察署員及び町の立



ち会いにより現場の確認を行い、16匹の死骸を確認し、養殖業者の従業員が回収し持ち帰っており、午後には、新利根川の管理者である竜ヶ崎工事事務所において河川巡視が行われた。可能な限り死骸の回収に努めるよう指導があり、当分の間、養殖業者において河川巡視を行うとともに、魚体、生体、死骸含め回収することを確認している。

このチョウザメの放流に関する内容が、1月24日及び25日付の新聞及びテレビニュースで報道され、町としては、報道内容の確認、今後の対応について協議を行い、24日には養殖業者に対して書面による行政指導を行った。養殖業者からは25日付で始末書、31日付で事案の発生原因と再発防止に向けた会社の管理体制の徹底について示された業務改善報告書が町へ提出された。

議員 現在、何匹のチョウザメが回収できているのか。また、生存の調査などは行っているのか。

企画財務課長 1月23日から連日、養殖業者による河川の巡視を行い、

回収した数の報告を受けており、現時点で41匹の魚体の死骸を回収し、回収実績は、町から竜ヶ崎工事事務所へも報告している。

現時点で放流した全ての魚体の確認はできていないが、これから本格的な釣りのシーズン等を迎え訪れる方も多くなり、チョウザメを発見する機会があることも考えられるので、今後ホームページ等において情報提供等について協力を促すことも検討中であり、業者には、毎日巡視を行っていただき、魚体の確認を進めていく。

議員 浄化施設及び排水の流出先はどうなっているのか心配だという声があり、養殖場の排水施設について伺いたい。

企画財務課長 養殖場の排水施設は、水槽の水の入れかえのための排水管を旧長竿小学校の1階教室部分から外へ向けて敷設している。この排水については、校庭内の排水路を経由し、校庭西側の土地改良区の水路に土地改良区の同意を得た上で放流している。水槽内の水は常いろ過

槽を循環したものであり、ある程度不純物は取り除かれているものを排水しているとのことである。

議員 水槽の水の入れかえのために、常備排水ではないということではないのか。また、放水量に決まりはあるのか。

企画財務課長 常備排水、敷設管は常備だが上にコックがついており、その水の入れかえを行う際には開けて行うとのことである。土地改良区の同意書の規定内容は、第三者に対し支障を及ぼした場合は責任を持って解決する旨に加え、ある程度の排水基準を超えた場合、事業者として十分に対応することとし、取り消しもあることになっており、事業者は十分に配慮した上で放流しているものと考えている。

議員 子供のいたずら、また報道により広く世間に知れたことにより、高級魚なので盗みを働く人があらわれる可能性も考えられ、何か防犯対策を行っているのか。

企画財務課長 現在、養殖場として貸し付けをしている旧長竿小学校は、警備委託等は行っていない状況で、日中は、事業者が飼育のためにある程度常駐しているものと思われるが、夜間は、正門及び校舎に施錠するなどの対応を行っている。

今後、養殖数の増加等に伴い、盗難やいたずら等が発生することも十分考えられることから、防犯上の対策について、養殖業者と相談の上、検討してまいります。



2/13 議員研修会(国会)



「土地改良制度の見直し」
 「今後の担い手対策」
 「コメ政策」
 「鉄道新設の概要」について、
 農林水産省・国土交通省の職員の方々から講義を受け、質疑応答し有意義な研修となりました。



2/21 町村議会議員自治研究会



県内の町村議会議員が一堂に会し、当面する諸問題について研修を行いました。
「国の政策、県の政策、地方行政の方向性」
 講師 県総務部長 菊地 健太郎氏
「日米文化比較論 ～人づくり・街づくり～」
 講師 山形弁研究家 タニエル・カール氏

2/28 首都圏外郭放水路視察



「龍Q館」において、見えない地下で効果を発揮する首都圏外郭放水路の機能や役割、江戸川に関する事業や自然環境についての説明を受けた後、巨大地下放水路を見学しました。



竣工式・施設見学
かわち学園



お詫びと訂正

議会だより第45号の2頁目に誤りがありました。
 議案第2号 河内町課設置条例等の一部を改正する条例について
 誤「企画財務課を企画財務課と税務課とに分離し…」 正「企画財務課を企画財政課と税務課とに分離し…」
 お詫びして訂正致します。



議会を**傍**聴して みませんか

議会はどなたでも傍聴することができます。
定例会は原則、3月・6月・9月・12月に開催されます。
詳しくは、議会事務局までお問合せ下さい。
☎ 0297-84-2111 内線 201

この議会日より、会議で行われた内容を要約してお知らせしております。詳しくは、町のホームページにある河内町議会より会議録をご覧ください。また、議会に関するその他の情報もご覧いただけます。

URL <http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/gikai/index.html>

なお、議会会議録は、公共施設（役場、福祉センター、農村環境改善センター、つつみ会館）にもありますのでご覧ください。

◆ 議長及び議員の主な動向 ◆

平成 29 年 2 月から平成 29 年 4 月

*** 2 月 ***

2日	「教育論文」表彰式
3日	議員全員協議会
8日	稲広全員協議会
10日	かわち直販センター問題に係る調査特別委員会
12日	稀勢の里関 横綱昇進祝賀会
13日	町議員研修会（国会）
15日	衛生組合全員協議会
16日	町村自治功労者表彰式
18日	かたにわ正雄出版記念講演会
20日	郡市社会教育委員連絡協議会第2回研修会
21日	第1回臨時会（町村議会議長会議） 町村議会議員自治研究会
22日	小中一貫校「かわち学園」竣工式典 稲広定例会 後期高齢定例会
23日	議会運営委員会 予算内示会 議員全員協議会 衛生組合定例会
24日	塵芥定例会
26日	上金江津公会堂竣工式
28日	首都圏外郭放水路視察

*** 3 月 ***

3日	介護保険運営協議会
4日	町消防団第3回小隊長会議
7日	第1回定例会初日 / 予算審査特別委員会
8日	予算審査特別委員会 / 総務経済常任委員会
9日	FOODEX JAPAN2017

10日	中学校卒業式
13日	空港対策特別委員会
14日	第1回定例会最終日
16日	総合防災訓練実施に向けての検討会議 交通対策協議会 田沼多喜男生涯学習等基金審議会
18日	認定こども園卒業式
22日	小学校卒業式
23日	社会福祉協議会理事会 朝日新聞取手支局記者送別会
24日	中学校閉校式典
26日	スポーツ少年団交流会
27日	シルバー人材センター理事会

*** 4 月 ***

5日	街頭キャンペーン 認定こども園入園式
6日	街頭キャンペーン
7日	小学校入学式 かわち学園中学校入学式
8日	自由民主党茨城県連「時局講演会」
12日	県南町村会監査
14日	小中学校再利活用審議委員会 体育協会総会
16日	消防団新入団員任命書交付式・小隊長会議
22日	生板小学校 PTA 総会 広報委員会
27日	かわち学園中学校開校式 市町村長・市町村議会議長会議
30日	細谷県議県政報告会